

令和6年6月定例市議会の質疑・一般質問

6月13日(木) 午前10時～ 質問者順

① 岸本和也議員〔志誠会〕

発 言 事 項	内 容
質疑 1 第 46 号議案	令和 6 年度三木市一般会計補正予算（第 1 号） (1) 城山町の屋台太鼓を助成対象とした理由
一般質問 1 人口減少対策及び子育て施策について	(1) 消滅可能性都市脱却の要因と今後の課題 (2) 無償化施策（幼児教育・保育支援/医療費助成）に対する効果と恒久的給食費無償化の効果に対する市の見解 (3) こども基本法に基づくこども施策の策定等へのこどもの意見の反映 (4) 子育て支援パスポートの活用 (5) 縁結び事業（参加者の減少） (6) 誰でも通園制度への対応 (7) 保育士の配置基準見直しへの対応
一般質問 2 給食で生じる廃棄物の減量化と活用について	(1) 調理残渣を減らす工夫 (2) 献立ベースでの食べ残しの把握 (3) 各学校での給食残渣の堆肥化や飼料化 (4) 学校教育における食育 (5) 給食時間確保の工夫
一般質問 3 防災のまちについて	(1) 国の基幹的広域防災拠点誘致 (2) 大雨時の田畑や水路の見回りの危険性の認識と市民への周知 (3) 災害時の FM みっきいが果たす役割
一般質問 4 定額減税について	(1) 市民の手続き（調整給付の際など） (2) マイナンバーによる手続き (3) 給付金に対する詐欺被害防止への啓発

② 泉雄太議員〔公政会〕

発 言 事 項	内 容
一般質問 1 三木市の土地利用について	(1) 区域区分見直しの検討に関する体制及び今後のスケジュール (2) 区域区分見直しを議論する都市計画審議会及び専門委員会において先進事例など具体的に議論できるのか (3) 農地の地域計画において指定された農地について、法改正による農地転用や売買への影響があるのか (4) 調整区域内の大型店舗跡地の活用策 (5) 市は施設一体型の小中一貫校を推進しているが、現状の調整区域内に立地する学校の数及び廃校になった場合の活用方針 (6) 特別指定区域制度について、加古川市では住民負担の少ない市提案型も含めて地域を指定している。そのような施策の活用も含め、昨年度の土地利用計画の見直しの状況について。また、加古川市では、地縁者等の住宅区域として、地縁者以外に、移住者、定住起業家・就農者、子育て世代について調整区域でも建築可としているが、市の考え

	(7) 市内の市街化調整区域の土地利用に関する今後の市の考え
一般質問2 道路行政について	(1) ひょうごインフラ整備プログラムに（主）神戸三木線（東工区）のバイパス整備、2 車線 2,300mが位置づけられたが、今後のスケジュール (2) 三木市は（都）広野自由が丘線の整備で線路との立体交差の道路を計画しているが、今後のスケジュール及び県との調整内容
一般質問3 ごみ処理について	(1) 事業費の縮減額 (2) 事業費の財源 (3) 次期ごみ焼却施設の処理方式を含め、整備計画の見直し後の内容 (4) 次期ごみ焼却施設の今後の整備スケジュール (5) ごみの分別の負担軽減を求める声があったが、次期ごみ焼却施設の稼働後のごみの分別はどうなるのか (6) ふれあい収集、粗大ごみ駆けつけ隊の現状の利用状況及び、今後の体制や方針
一般質問4 旧学校等施設の跡地活用について	(1) 地域団体に貸与する場合と企業に貸与する場合には、どのような条件面の違いがあるのか (2) 地域団体がお試しで 1 年間運営するとのことだが、企業誘致など他の施策も含めた検討がされたのかその経緯について。また、地元の方が跡地活用をしたいという思いは理解するが、地域団体の経営によって、新たな雇用の創出や地域産品の消費拡大など、地域の持続的な発展に資する計画となっているのか。 (3) 地域団体のお試し利用が終了する時点での市としての継続可否の判断基準はあるのか

③ 西垣弘志議員〔市民クラブ〕

発 言 事 項	内 容
質疑1 第42号議案	三木市文化会館条例及び三木ホースランドパーク条例の一部を改正する条例の制定 (1) 条例改正 ア 改正する理由 イ 改正する根拠 ウ 改正による効果と懸念される問題点
一般質問1 障がい者雇用について	障がいのあるなしに関わらず、誰もがその能力と適性に応じた雇用の場に就き、地域で自立した生活を送ることができるような社会の実現を目指し、法定雇用率は2024年度から2.5%、26年度から2.7%に段階的に引き上げ、同様に公的機関も24年度から2.8%、26年度から3.0%になります。 (1) 三木市は会計年度任用職員や再任用職員を含めて、障がい者の雇用率は達成できているのか (2) 事業主として障がい者に対する合理的配慮はどのようにされているのか (3) 市内企業に対する障がい者雇用についてどのように支援していくのか

<u>一般質問 2</u> 災害対応の準備について	令和 6 年能登半島地震以降、最近も北陸を震源とする震度 5 の地震が発生しました。また、国内いたるところで地震が発生している状況もあります。また、水害については、天気予報の高度化に伴い一定の予測が可能な状況が生まれています。 (1) 三木市の災害対応の経験から準備可能な施策、広報 (2) 災害時市民協力井戸について (3) 学校体育館の空調設備について
<u>一般質問 3</u> 学校給食の保護者負担の軽減について	令和 6 年度当初予算における保護者負担の軽減に向けて学校給食費の値上げ分について、国の臨時交付金を活用して三木市として予算化していただいたが今後の方針は。 (1) 国の調査結果 (2) 北播磨をはじめ他市の無償化の状況 (3) 義務教育の無償化の観点から国に対して法改正や財源措置を求めていく考えはないのか

令和6年6月定例市議会の質疑・一般質問

6月14日(金) 午前10時～ 質問者順

① 又吉健二議員〔市民クラブ〕

発 言 事 項	内 容
一般質問1 三木市教育の基本方針について	(1) 教育長の教育に対する姿勢や教育観 (2) 学力の向上 (3) 特別支援教育 (4) 不登校児童生徒の現状と課題解決に向けて (5) 教員の資質向上と働き方改革 (6) 部活動の地域クラブへの移行
一般質問2 市職員の育成と働き方改革の推進、及び持続性のある職場づくりについて	(1) 三木市人材育成方針 (2) 三木市特定事業主行動計画 (3) 職員の定年延長と行政の課題解決
一般質問3 三木市文化会館の運営について	(1) 公益財団法人三木市文化振興財団の目的と社会的使命 (2) 芸術文化鑑賞事業の開催における成果と課題 (3) 地域の芸術文化活動の育成における成果と課題
一般質問4 地域介護予防活動支援事業について	(1) みっきいきいき体操の更なる推進

② 松原久美子議員〔公明党〕

発 言 事 項	内 容
質疑1 第46号議案	令和6年度三木市一般会計補正予算（第1号） (1) 新規就農者育成総合対策事業 ア 対象者の詳細 イ 申請件数 ウ 計画申請の内容
一般質問1 防災について	(1) 市防災情報ホームページについて ア 市民が見やすく分かりやすく、すぐに必要な情報が得られる防災情報ホームページに改善すべきではないか (2) ペット同行避難について ア ペット同行避難訓練での課題は今後どのように改善され実施されるのか イ 各避難所においてペットスペースをあらかじめ決めておき、各避難所運営マニュアルに追記しておくべきではないか ウ ペット同行避難訓練で兵庫県動物愛護センターによる防災講話やしつけ指導など住民参加のインセンティブになるような取り組みはできないか
一般質問2 三木市高齢者福祉計画について	(1) 個別避難計画について ア 令和8年までに作成する個別避難計画数 イ 個別避難計画を作成する上で困難な点

	ウ 福祉専門職（ケアマネージャー）の参画で作成のスピードアップはできないか (2) 地域で安心して暮らせる体制の整備について ア 高齢者の居住安定の確保とあるが、現在、市が行っている支援 イ 改正住宅セーフティネット法成立とともに創設された「居住サポート住宅」に対する市の考え
一般質問 3 農村 RMO について	(1) 山田 錦の郷活性化事業や山田 錦の聖地推進事業の内容を見るとすでに農村 RMO の活動の基礎となるものは揃っているように思われる。市は農村 RMO 設立を考えているのか。
一般質問 4 通級教室について	(1) 小中学校の通級教室の現在の児童生徒数と学校生活支援教員の人数 (2) 市の通級教室の児童生徒数に対する学校生活支援教員数は適正なのか (3) 希望者が年々増加する中で 1 人の児童生徒が指導を受ける時間が少なくなっていないか (4) 学校生活支援教員、学級担任、保護者という三者で連携しやすい体制が整っているか

③ 板東聖悟議員【日本共産党】

発 言 事 項	内 容
質疑 1 第 42 号議案	三木市文化会館条例及び三木ホースランドパーク条例の一部を改正する条例の制定について (1) 利用料の算出方法 (2) 改定前と改定後の比較 (3) 改定後利用料の近隣他市との比較 (4) 利用料改定について利用者の意見徴収 (5) 稼働率を上げる対策 (6) 指定管理料への影響
質疑 1 第 45 号議案	工事請負変更契約の締結について (1) 三木市庁舎・みっきいホール外壁・防水改修工事の内容 (2) 変更内容 (3) 1,254 万円の内訳 (4) 予算との関係 (5) 工事が完了すると庁内の雨漏りは止まるのか
一般質問 1 三木市教育委員会奨学規則の見直しについて	(1) 現行の奨学規則 (2) 日本学生支援機構の制度改正 (3) 新制度の動向を見極めるとは (4) 扶養する子どもが 3 人以上の世帯数の見込み

令和6年6月定例市議会の質疑・一般質問

6月17日(月) 午前10時～ 質問者順

① 大眉均議員〔日本共産党〕

発 言 事 項	内 容
質疑1 第41号議案	三木市手数料条例の一部改正 (1) 居宅介護支援事業者が介護予防支援事業者の指定を受けることについて
質疑2 第46号議案	令和6年度三木市一般会計補正予算(第1号) (1) 带状疱疹ワクチンの助成245万円について ア 一回4千円とした理由 イ 対象者600人について ウ 償還払としている理由 (2) 1か月児健診費用助成96万円について ア 乳幼児健診との関連
一般質問1 公共施設での自動販売機の設置について	公民館などの市民が利用する施設では自動販売機の設置を望む声がありますが、公民館などで撤去されている例があります。 (1) 公共施設での設置状況と費用負担 (2) 避難所に指定されている施設での設置

② おぎはら吉江議員〔日本維新の会〕

発 言 事 項	内 容
一般質問1 育児と介護のダブルケア問題について	(1) ダブルケア問題に対する認識 (2) ダブルケアの相談窓口及び相談件数 (3) ダブルケアラーへの支援策
一般質問2 認知症の人が暮らしやすい地域づくりについて	三木市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画で展開されている認知症対策推進施策について (1) 認知症への理解を求めるための普及啓発・本人発信支援 (2) 認知症予防の推進 (3) 医療・ケア・介護サービス・介護者への支援
一般質問3 小中学校における探究学習のあり方について	(1) 探究学習の位置づけ (2) 教科横断的な学びの現状
一般質問4 少子化対策に資することを目的とした高校生の通学支援について	県立高校再編に伴い令和7年4月より三木市内の高校は2校になり、公共交通機関を利用し通学する生徒が増加すると思います。 (1) 高校生の通学を支えることについて (2) 高校生の通学に係る補助